

第115回産業計測制御技術委員会 議事録

日時： 2014年9月15日（火曜日）15:30 ～ 17:30

会場： T-Front ビル 3階会議室
東京都港区赤坂 1-3-3

【出席者】

○ 産業計測制御技術委員会（9名）

委員長： 柴田昌明（成蹊大）

一号委員： 小坪成一（千葉大）、高橋一悟（香川大）、満倉靖恵（慶應大）、金子貴之（富士電機）、
田中雅人（アズビル）、笹岡英毅（アズビル）、染谷博司（東海大）、
中野和司（電通大）、松井哲郎（富士電機）、石井千春（法政大）、小田尚樹（千歳科技大）

二号委員： 清水創太（早稲田大）、中茎隆（丸王大）、石亀篤司（大阪府大）、宮内秀和（産総研）

幹事： 下野誠通（横国大）、五十嵐洋（東京電機大）

幹事補佐： 山口崇（明電舎）

【配布資料】

115-0 議事次第

115-1 産業計測技術委員会名簿（2014年9月版）

115-2-1 運営委員会資料1（産業フォーラム開催手続き）

115-2-2 運営委員会資料2（技術委員会の重点取り組み内容 [再]、第5回D部門役員会議事録案）

115-3-1 産業応用のためのシステム最適化とベンチマーク問題 活動報告

115-3-2 高度センサ応用による環境・機械・生体の計測制御技術創生に関する協同研究委員会 活動報告

115-3-3 先端制御技術の産業応用に関する協同研究委員会 活動報告

115-4-1 診断・監視技術の共通基盤に関する協同委員会 設置(設立) 趣意書

115-4-2 委員会公募掲載様式

115-5 SAMCON2015 実行委員会議事録（案）

【議事概要】

0. 前回 IIC 議事録(案)確認

既にメールで配布済みであり、本件については特にご意見がなかったことを確認した。お気づきの点については、メールにて連絡することとした。

1. 委員会名簿の確認 資料:115-1

大西先生（愛媛大学）、藤本康孝先生（横浜国立大学）の2名を追加することを承認した。

2. 運営委員会報告(柴田委員長)資料:115-2-1, 115-2-1

柴田委員長より部門研究調査運営委員会の報告が行われた。

- ・ 運営委員会で学会費の値上げを検討中であるとの報告があった。
- ・ 次回全国大会のシンポジウムは、(協)先端制御技術の産業応用(中茎委員)にお願いすることとした。
- ・ 産業応用フォーラムの手続きについて資料 115-2-1 に沿って説明があった。12月に(協)先端制御技術の産業応用よりフォーラムを実施予定であるとの報告があった。

- ・ 資料 115-2-2 に沿って、技術委員会の重点取り組み内容を確認した。
*技術委員会の HP について 9 月中を目処に立ち上げることにした。
- ・ 産業応用部門役員会について説明があった。
- ・ 電気学会雑誌の電子ジャーナル化が検討中である旨、報告があった。

3. 委員会活動報告(2号委員)

来年度 D 部門大会でのシンポジウム・来年度全国大会でのシンポジウムをどこの委員会にお願いするべきかについて検討していくこととした。

3.1 産業応用のためのシステム最適化とベンチマーク問題専門調査委員会 資料 115-3-1

石亀委員より、資料 115-3-1 に沿って活動報告があった。第 7 回 (6/10@千葉大学)、第 8 回 (7/31@神戸大学) でそれぞれ委員会を実施した。今後、第 9 回 (9/3@島根大学)、第 10 回 (10/17@IHI)、合同研究会+第 11 回 (12/6@大洗ホテル) でそれぞれ予定している。

3.2 高度センサ応用による環境・機械・生体の計測制御技術創生に関する協同研究委員会 資料:IIC-115-3-2

清水委員より、資料 115-3-2 に沿って活動内容の報告があった。第 6 回委員会(7/4@慶応義塾大学)、D 部門大会でのシンポジウムを実施した旨、報告があった。今後の予定は、第 7 回委員会+研究会(9/19@阪南大学)、IECON2014(10/28-11/1@USA)、日仏メカトロ(11/27-30@首都大学)にてそれぞれ special session を予定している。また、第 8 回委員会、SAMCON2015 への Invited Session 投稿について、現在調整中である。

3.3 先端制御技術の産業応用に関する協同研究委員会 資料:IIC-115-3-3

中荃委員の代理で田中委員より活動報告があった。ADCONIP2014+第 3 回委員会(5/29@広島)、第 1 回研究会+第 4 回委員会(7/9@広島大学)、ICAMechS2014 で Invited Session を実施した。今後、自動制御連合講演会(11月@群馬)にて OS および第 5 回委員会、第 2 回見学会+委員会(11月頃)を企画中、SAMCON 2015 (2015/3/9-10)での Invited Session、全国大会(2015/3/24-26)でシンポジウム企画をそれぞれ調整中である。

4. 協同研究委員会設立について

4.1 診断・監視技術の共通基盤に関する協同研究委員会(委員長 大屋委員) 資料:IIC-115-4

柴田委員長の代読により、「診断・監視技術の共通基盤に関する共同研究委員会」の設置趣意書(資料 115-4-1)を確認し、2014年12月~2016年11月の2年間の協同研究委員会の設置を承認した。特に2期目以降の非会員委員に対して積極的な入会をお願いしたい旨、柴田委員長より補足があった。

修正点として、委員会実施回数を4回/年とすることを確認した。また、設立趣意書→設置趣意書、技術報告書→技術報告にそれぞれ変更することとした。

※共同研究委員会の寄付金に関する税金の取り扱いについて清水委員より質問があった。柴田委員長より電気学会の会計部署への確認する必要があるとの回答があった。

5. SAMCON2015の準備状況について 資料:IIC-115-5

2015年3月に開催予定の国際ワークショップ International Workshop on Sensing, Actuation and Motion Control: SAMCON2015について柴田委員長より説明があった(資料:115-5-5)。Special Session を Invited Session に変更することについて報告があった。